

試験結果報告書表紙

..... 睡眠の質試験

令和4年3月8日

株式会社 ハッピートーク殿



ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No. R4-3-08-002

本件に付きましてお問い合わせは下記にご連絡ください

健康コントロール研究会 寺岡文雄
636-0105 奈良県生駒郡斑鳩町東福寺 1-5-31
Tel&Fax : 0745-74-5590
携帯電話 : 090-7352-2890
E-mail : teraokaf@m5.kcn.ne.jp

試験結果報告書

No. R4-3-08-002

令和4年3月8日

健康コントロール研究会
奈良県生駒郡斑鳩町東福寺 1-5-31



<実験 1>

試験項目 睡眠の質測定

供試試料 rela. cure マッサージローション (ラベンダー)、
マッサージローション (コントロール)

測定条件 ①測定日時 令和4年2月19日～令和4年2月20日

②温湿度 14.3～20.2℃ 53～58%

③被検者 42歳女性

④測定機器 Sleepace RestOn Sleep Tracker

⑤測定方法 マッサージローションを顔、首、肩に塗布した後、夜23時に就寝し、翌朝7時に起床する間の睡眠サイクルを測定しコントロールとした

翌日、rela. cure マッサージローションをコントロールと同様の条件で塗布し就寝して起床後に睡眠サイクルを測定した

結果

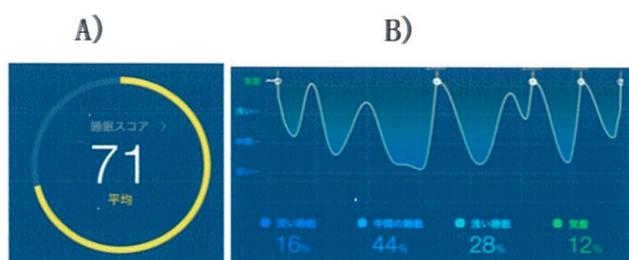


図 1-1 コントロール

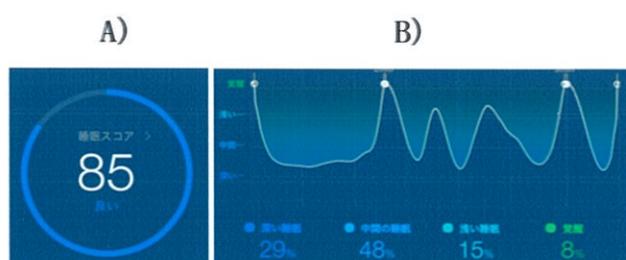


図 1-1 rela. cure マッサージローション

図の説明

A) 睡眠スコア；寝つきの状態、寝返り回数、寝起きの回数、目覚めやすさ
体動の多さ、健康な睡眠の割合等から判断された値

B) 睡眠サイクル；眠りの深さ、眠りの繰り返し
・深い眠り・中間の眠り・浅い眠り・覚醒

深い眠り+中間の眠り=ノンレム睡眠、浅い眠り=レム睡眠に相当
尚、以下の実験結果では図の説明を省略した

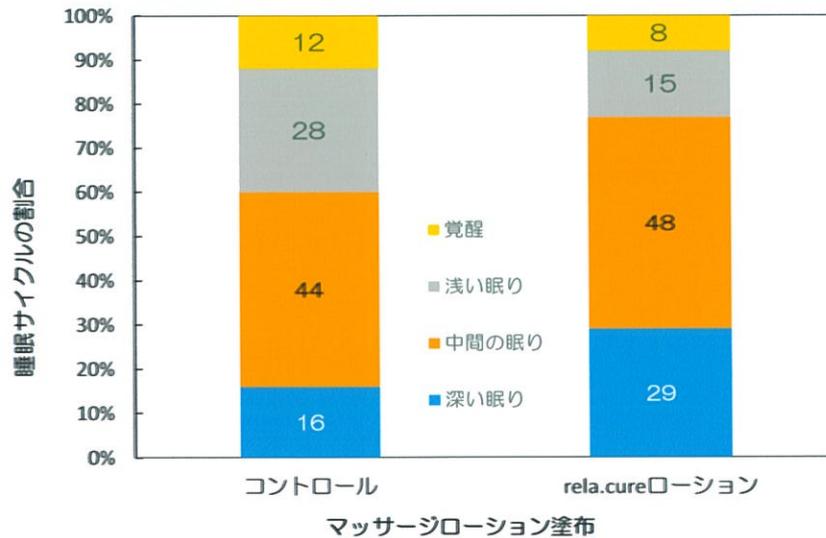


図 1-3 コントロールと rela.cure マッサージローション塗布して睡眠した時の睡眠サイクル

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

《マッサージ塗布による睡眠サイクルのまとめ》

rela.cure マッサージローションを塗布して就寝した場合にはコントロールを塗布した場合と比較して睡眠スコアが向上した。深い眠りと中間の眠りの割合も増加した。

<実験 2>

試験項目 睡眠の質測定

供試試料 rela.cure ルームミスト (檜)、ルームミスト (コントロール)

測定条件 ①測定日時 令和 4 年 2 月 22 日～令和 4 年 2 月 23 日

②温湿度 14.7～19.2℃ 56～62%

③被検者 42 歳女性

④測定機器 Sleepace RestOn Sleep Tracker

⑤測定方法 ルームミストを枕、頭、頭周辺に噴霧した後、夜 23 時に就寝し、翌朝 7 時に起床する間の睡眠サイクルを測定しコントロールとした

翌日、rela.cure ルームミストをコントロールと同様の条件で噴霧して就寝し、起床後に睡眠サイクルを測定した

結果

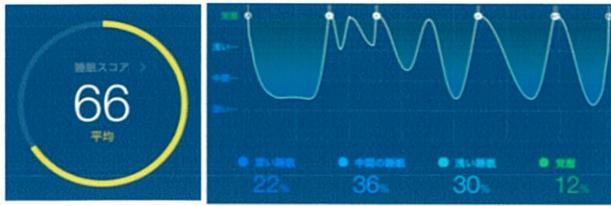


図 2-1 コントロール

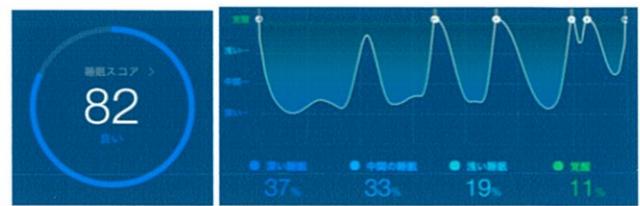


図 2-2 rela.cure ルームミスト

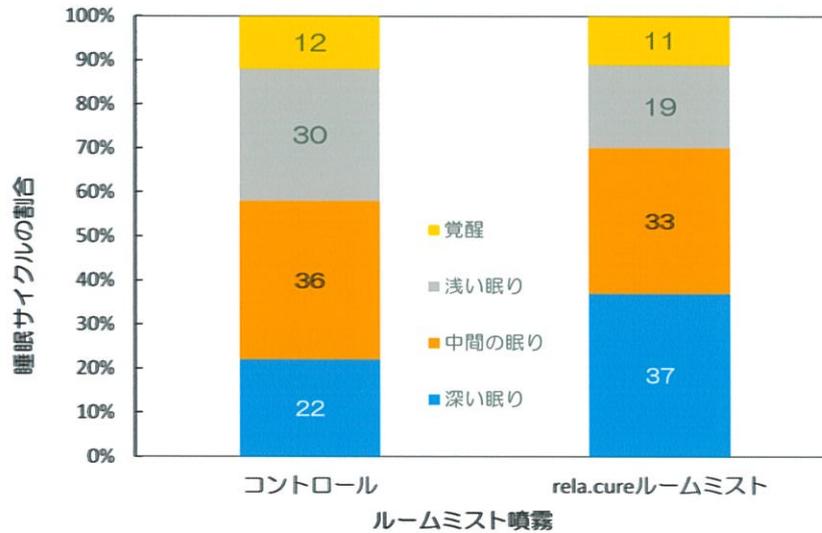


図 2-3 コントロールと rela.cure ルームミストを散布して睡眠した時の睡眠サイクル

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

《ルームミスト散布による睡眠サイクルのまとめ》

rela.cure ルームミストを散布して就寝した場合には、コントロールを散布した場合と比較して睡眠スコアが向上した。深い眠りと中間の眠りの割合も増加した。